# サイドカーに犬（2007）

**メディア** 映画
**ジャンル** ドラマ
**製作国** 日本
**色彩** Color
**時間** 94分
**初公開日** 2007/06/23
**公開情報** ビターズ・エンド＝CDC

**【キャッチコピー】**
あの夏、私の隣にはヨーコさんがいた。

**【解説】**
長嶋有の同名小説を「黄泉がえり」「いま、会いにゆきます」の竹内結子主演で映画化。80年代初頭を時代背景に、小学４年の少女が、家を出て行った母親に代わって現われた父親の若い愛人との奇妙な共同生活の中で体験する初めてづくしの刺激的なひと夏の出来事を、乾いたタッチでノスタルジックに綴る。竹内結子がさっぱりとして男勝りのカッコ良いヒロインを好演。共演の少女役には「ハリヨの夏」の松本花奈。監督は「雪に願うこと」の根岸吉太郎。
不動産会社に勤める30歳の薫は、久々に再会した弟から結婚披露宴の招待状を受け取る。離婚した両親も出席すると聞いた薫は、ふと20年前に母が家を出て行った時のことを思い出す。小４の夏休みのはじめ、父とケンカの絶えなかった母がついに家を出て行った。それから数日後、薫の家にヨーコさんという若い女の人が突然やって来た。ドロップハンドルの自転車に颯爽と乗るヨーコさんは、神経質な母とは対照的に大ざっぱな性格で気が強い人だった。薫に対しても子ども扱いすることなく対等に接してくれた。真面目で内気な薫にとって、そんなヨーコさんとの生活はまさに驚きの連続だった。

**【クレジット】**

| | | | |
|---|---|---|---|
| **監督** | 根岸吉太郎 | | |
| **製作** | 若杉正明 | | |
| | 細野義朗 | | |
| | 柳田和久 | | |
| **エグゼクティブプロデューサー** | 大木達哉 | | |
| **プロデューサー** | 田辺順子 | | |
| **原作** | 長嶋有 | | 『サイドカーに犬』（ 文藝春秋刊『猛スピードで母は』所収） |
| **脚本** | 田中晶子 | | |
| | 真辺克彦 | | |
| **撮影** | 猪本雅三 | | |
| **美術** | 三浦伸一 | | |
| **編集** | 小島俊彦 | | |
| **音楽** | 大熊ワタル | | |
| **音楽プロデューサー** | 佐々木次彦 | | |
| **主題歌** | YUI | YUI | 『Understand』 |
| **照明** | 金沢正夫 | | |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

| | | | |
|---|---|---|---|
| **録音** | 横溝正俊 | | |
| **衣裳デザイン** | 宇都宮いく子 | | |
| **助監督** | 橋本光二郎 | | |
| **出演** | 竹内結子 | | ヨーコ |
| | 古田新太 | | 近藤誠 |
| | 松本花奈 | | 近藤薫（20年前） |
| | 谷山毅 | | 近藤透（20年前） |
| | ミムラ | | 近藤薫（現在） |
| | 鈴木砂羽 | | 近藤良子 |
| | トミーズ雅 | Tommy's Masa | 浜口 |
| | 山本浩司 | | 渡辺寿男 |
| | 寺田農 | | 釣堀の主人 |
| | 松永京子 | | 部屋の下見をする客 |
| | 川村陽介 | | 近藤透（現在） |
| | 中山弟吾朗 | | 巡査 |
| | 白鳥あかね | | 駄菓子屋の店主 |
| | 岡田幸樹 | | レポーター |
| | 須貝菜々子 | | 釣堀の女の子 |
| | 矢野吉彦 | | 実況 |
| | 温水洋一 | | 増田治五郎 |
| | 伊勢谷友介 | | 部屋の下見をする客 |
| | 樹木希林 | | 増田トメノ |
| | 椎名桔平 | | 吉村 |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.